

平成22年度地区別市政懇談会意見・要望 鶴巻地区

平成22年8月25日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
1	市民との協働のなか高齢者の力をどのように取り込んでいくのか。システム作りと考え方について、総合計画の中にならわっていない。高齢者をどのようにシステムの中に取り入れていくのか、そのような視点が総合計画に欠けている。	高齢者の力を取り込めるようにボランティアの裾野を広げるために様々な団体と協議しながら進めていきたい。防災訓練のように個々が自分ができることを考えて行動する、という共通意識を持ってそれぞれが活躍できる場を作っていくことがシステム作りだと考える。	懇談会における回答と同じ	市民自治振興課
2	鶴巻温泉駅南口広場の開発について、地域の声を聴いて、その場のやりとりだけではなくしっかりと考えてやってもらいたい。	意見として受け止めます。	地元のまちづくりを推進する鶴巻温泉南口まちづくり協議会の意見を参考に事業を進めており、平成23年度に、実施計画を行う予定です。	市街地整備担当
3	この懇談会の出席者の年齢別構成を知りたい。若い人が少ないようだが、これでは寂しい。若い人の地域参加について、何かいい案はないか。	年齢構成については、20代が1名、30代が1名、40代が3名、50代が2名、60代が17名、70代以上が12名です。若い人たちは人間関係が希薄なことが多いので、ふるさとを通じつながりを持ってもらおうと県人会作りを進めている。ふるさとを通じ秦野に新しく来た人のつながりを作ることで、人間関係が希薄ではないまちにしていきたいと考えている。	社会人が参加しやすいように、開催日等について自治会連合会や担当課と調整をしていきたいと考えています。	市民自治振興課・広聴相談課
4	新しいハコモノは造らないとあったが、これからはどのように利用するかが大切。公民館は利用するだけでなく、生涯学習等の積極的な拠点となるような視点を入れて欲しい。	まさにその通りです。公民館を貸し館業務中心ではなく、学校も含め再配置計画の中では地域の拠点という位置づけをしている。	懇談会における回答と同じ	公共施設再配置計画担当
5	水道事業が心配である。老朽化が進んでいるのではないかと。市はどの程度危機感を持っているのか。	確かに老朽化が進んでいる。現在、計画を立て、今後耐震化しながら更新を順次進めていく。秦野の水源や県水を利用しながら積極的に水行政を行っていきたい。	今後10年間において、耐震補強や適切な維持管理による長寿命化や、更新の平準化を図るとともに、導水管及び送水管の耐震化率100%を目指します。	水道施設課

平成22年度地区別市政懇談会意見・要望 鶴巻地区

平成22年8月25日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
6	<p>鶴巻温泉駅南口広場の開発について、正直、どのような青写真があるのか見えない。一部関係者は知っているようであるが一般の人に広く説明を行う場はないのか。また、鶴巻温泉の掘削についても、経過や今後の計画についての説明会は開かれていない。いくら住民参加といっても情報提供が少ない。</p>	<p>南口広場の計画は、南口まちづくり協議会と作った。基本計画を今年4月に自治会に説明し、事業認定を県に出している。この後、正式に事業展開することになる。基本計画を元に来年度実施設計を作る段階でご意見を頂く機会を持ちたい。</p>	<p>平成22年9月3日に、事業認可を取得し、事業計画書を市役所で事業終了まで縦覧しています。 また、南口広場の整備状況について市ホームページでお知らせします。</p> <hr/> <p>鶴巻温泉駅北口広場で進めている大深度温泉掘削工事は5月8日に地元住民を対象とした工事説明会を開催しましたが、その後工事の進捗状況について適切な周知ができていませんでした。工期の折り返しを迎えた9月以降、工事の進捗状況と、源泉活用計画等に関する情報を掲載した「つるまき温泉ニュース」を随時発行して、地域住民を始め、広く市民に情報提供することにしました。</p>	<p>市街地整備担当</p> <hr/> <p>観光課</p>
7	<p>大根ポンプ場、下水の敷設はどのように進んでいるのか。計画通り完成するのか。</p>	<p>ポンプ場については軟弱地盤対策に時間を要したが、現在の進捗率は約84パーセントであり、当初計画どおり平成24年度完成をめざしている。ポンプ場の建設と平行してその効果が発揮できるように、雨水管整備等の浸水対策に取り組んでおります。</p>	<p>ポンプ場工事(土木・建築)の進捗率は10月末現在で90%です。 設備工事(ポンプ・電気)は平成22～24年度の予定です。 また、鶴巻北一丁目地内で雨水排水マンホールポンプ設置工事が施工中です。</p>	<p>下水道河川整備課</p>
8	<p>軟弱地盤に特化した防災マニュアルはないのか。避難経路などについて何に注意したらよいかわからない。</p>	<p>軟弱地盤の調査はしておらず、個々の家が対策を採るのが現状である。今後、対策が必要なことがあれば検討したい。避難経路等については、その時によって危険な箇所が違うため特定できない。中越地震では地域で助け合っ、決められた避難場所にこだわらず班で助け合っていた。軟弱地盤ということを知り、地域の団結でやって欲しい。</p>	<p>懇談会における回答に同じ。</p>	<p>防災課</p>

平成22年度地区別市政懇談会意見・要望 鶴巻地区

平成22年8月25日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
9	<p>先程65.9パーセントの人が自治会に入っているということがあったが、逆に言えばそれ以外の人が入っていないということ。市としてはどのような対策をとるのか。</p>	<p>コミュニティへの参加を嫌がる人もいるが、何とか努力してやっていきたい。</p>	<p>自治会の加入率の低下など地域コミュニティに関する課題が顕著になってきています。このため、市外からの転入者に「自治会加入のしおり」の配布、環境創出行為の事前協議事項として開発事業者に対し、入居者への自治会加入の指導等を実施し、自治会加入の支援に努めていきます。</p>	<p>市民自治 振興課</p>
10	<p>大根公園のジャブジャブ池は日よけがあるのだが、遊具がある広場のほうはない。日よけの屋根が欲しい。</p>	<p>わんぱく広場付近に今年度東屋を設置する予定である。</p>	<p>懇談会における回答に同じ。</p>	<p>スポーツ 振興課</p>